

# 飛行計画

- ◆航空機が緊急状態に陥った場合又は航空事故等が発生した場合に迅速な捜索救難業務を行うため、航空機が飛行を行うに際して出発地や飛行経路等の当該飛行の内容を国土交通大臣に通報するものである。
- ◆なお、計器飛行方式により飛行する場合は、安全かつ円滑な航空交通の確保を考慮して飛行の方法等について指示を与えるため、より詳細な飛行経路、巡航高度等を記載した上で、国土交通大臣の承認を受ける必要がある。

## 【飛行計画通報内容】

- ①航空機の国籍記号、登録記号及び無線呼出符号
- ②航空機の型式及び機数
- ③機長の氏名
- ④計器飛行方式又は有視界飛行方式の別
- ⑤出発地及び移動開始時刻
- ⑥巡航高度及び航路
- ⑦最初の着陸地及び離陸した後当該着陸地の上空に到達するまでの所要時間
- ⑧巡航高度における真対気速度
- ⑨使用する無線設備
- ⑩代替空港等
- ⑪持久時間で表示された搭載燃料量
- ⑫搭乗する総人数
- ⑬その他航空交通管制並びに捜索及び救助のため参考となる事項

## <メッセージ形式例>

```
(FPL-ABC0123-IS  
-E170/M-SDF1GLQVRW/S  
-RJ000400  
-N0420F330 DCT MINAC DCT  
KCC V31 GTC DCT  
-RJSN0040 RJSC  
-PBN/B2B3B4B5D1 NAV/SBAS  
DOF/120704 REG/JA1234  
OPR/ABC  
-E/0220 P/30 R/E J/L  
A/WHITE  
C/XXXX)
```

## <記入様式>

The image shows a detailed form for flight plan submission. It includes sections for flight time, aircraft identification, flight route, communication equipment, and other operational details. The form is structured with multiple rows and columns, each with specific labels and input fields.

## 【飛行計画通報後の流れ（例）】

